

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表(2021)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	2	-	・指定基準を満たしている。 ・隣の部屋も別に賃貸し、療育用品や備品を管理している。
	②	職員の配置数は適切であるか	5	2	-	・指定基準に従っている。また、加配配置している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	2	2	・事業所が2階に位置している為、建物の構造上バリアフリー化は難しいが、児童のケガや事故に繋がらないよう階段では人数制限及び職員の付き添い、見守りを行い、必要であれば補助を行っている。
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	4	-	・会議に参加できない職員にも共有できる様、記録を残している。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	-	-	・アンケート以外でも面談の機会を設けて改善に努めている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	-	-	・ホームページにて公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	-	-	7	・外部評価はまだ受けたことはないが、来年度評価を受けようと考えている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	2	-	・内部、外部（オンライン）の研修を行っている。 ・入社時にOJT研修を行っている。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	-	-	・児童の成長スピードは速いため、3か月に一度のペースで保護者と面談を行っている。 ・必要、状況に応じて面談を行っている。

適切な支援の提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールをしようしているか	2	5	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所で作成したアセスメントシートを利用。</li> <li>・変更点は、面談記録や別紙を作成し共有している。</li> </ul>
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	4	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プログラム立案を職員で考える機会を作り、共有を図っていく。</li> </ul>
	⑫	活動プログラムが固定化されないよう工夫しているか	7	-	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も継続して、毎月のプログラムカレンダー作成を行う。</li> <li>・プログラム名は同一でも参加する利用児童やニーズを考慮して内容を変えて活動提供している。</li> </ul>
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	-	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外出活動や昼食作り、学校終了後では行えない活動を休日に行っている。</li> </ul>
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集団の活動を通じて個を伸ばす支援を行っている。</li> <li>・集団を中心に個々の課題にも目を向けた声掛けや関りをしている。</li> </ul>
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	2	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・勤務形態により、必ず事前打ち合わせを行う事は難しいが、活動内容を記載したホワイトボードで確認や主活動開始前に担当者より、指示共有している。</li> </ul>
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	5	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・勤務時間上、営業時間終了後に打ち合わせを行う事は難しいが、翌日に共有している（急を要する要件については、当日に行っている）</li> </ul>
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	1	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援実施記録を個別記入している。</li> <li>・引き続き正しく記録を取るよう努めている。</li> </ul>
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	-	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モニタリング会議でのカンファレンスを面談前や必要に応じて実施。</li> <li>・個別支援計画の見直し、モニタリングを3か月に1度行っている。</li> </ul>

	①9	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ て支援を行っているか	7	-	-	・様々なプログラムを組み合わせている。
関係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	②0	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にそ の子どもに精通した最もふさわしい者が参画して いるか	3	4	-	・コロナの影響により、担当者会議の開催自体ない。 ・電話を利用し、障害児相談支援事業所と連携を図っている。
	②1	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交 換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送 迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に 行っているか	4	3	-	・送迎時、学校での様子（体調面等）も伺っている。 ・保護者より学年だより等を頂き、下校時刻を確認している。
	②2	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、 子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	2	4	・該当児童はいない。 ・診断書、指示書の提出を求めたり、理解に努めている。
	②3	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こど も園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と 相互理解に努めているか	2	4	1	・直接的ではないが、保護者の許可を得てから、相談支援事業所か ら情報共有を頂いている。
	②4	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業から障 害福祉サービス事業所等へ移行する場合は、それ までの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	4	2	・該当児童はいない。
	②5	児童発達支援センターや発達障害者支援センター 等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている か	5	2	-	・児童発達支援センター内の相談支援に助言を頂いている。
	②6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のな い子どもと活動をする機会はあるか	2	4	1	・主活動として交流していることはないが、公園等で遊んでいる際 に、一緒に遊ぶ機会はある。
	②7	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加してい るか	1	1	5	・会員になっているが案内がきていない。 ・案内がきた際は、参加していきたい。
	②8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子ど もの発達の状況や課題について共通理解を持って いるか	7	-	-	・連絡帳、送迎、面談時に「伝達・共有」を行っている。

	②9	保護者の対応力の向上の図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	5	-	・形式的な場を設けていないが、面談の機会を通じて提案や助言を行っている。
保護者への説明責任等	③0	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	-	-	・見学、契約時に説明を行っている。
	③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	-	-	・送迎中に頂いた意見や相談で、その場で答えられない場合は、一度職員間で共有した後、改めて保護者に伝えている。
	③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	-	6	1	・コロナにより自粛いたしました。 ・今後の状況を鑑みて、実施していきたい。
	③3	子どもや保護者から苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	1	-	・苦情窓口は設置しているが、苦情自体出ていない状況です。
	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	1	-	・会報は、職員負担を考慮し、発行していない。 ・毎月のプログラムカレンダーで実施する活動内容を記載している。
	③5	個人情報に十分注意しているか	7	-	-	・引き続き、注意して取り扱う。 ・肖像権について明記した同意書を今後作成する予定。
	③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	-	-	・視覚的支援や文章にも留意している。 ・外国の方には、「ひらがな」で連絡帳を記載したり、手紙にはルビをふったり、簡潔な内容で記載している。
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか	-	3	4	・コロナウィルスの影響もあり、行事や招待をすることが出来なかった。 ・チャレンジ買い物等の外出活動で交流を図っている。
	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	5	-	・各種マニュアルは作成済みの為、研修を通じて共有を図っていく。 ・保護者向け案内を別途作成する。

非常時等の対応	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	1	-	・防災訓練は行っているが、今後より実践的な訓練を行っていく。
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	-	-	・非常勤職員でも参加できるよう形式を考えていく。 ・引き続き、関連ニュースを見つけた際は、共有し様々なパターンを把握理解していく。
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	5	-	・該当児童はいない。 ・研修を通じて、職員全体で把握する。
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	3	-	・食物アレルギーについて、医師の指示書までは頂いていないが、保護者より情報（アレルギー有無）を頂きリストを作成している。
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2	3	2	・記入項目を詳細にした書式があるが、ケースにより口頭での共有と改善が終わっている場面もある為、今後は活用していく。